

鳥取産芝のブランド化、収入アップ農作業プラン

琴浦町 山下幸雄

1 要旨

琴浦町特産の芝を大規模化することで、生涯現役農業を実現します。

買い手に喜ばれる高品質で硬い芝生産に努め、芝を主体とした経営を進めます。



2 はじめに

私の集落の芝生産者のほとんどが高齢者であり息子の代になると芝生産を止めてしまいます、また息子が仕事を退職しても農業をすることは無いため管理を依頼するほ場が増加しています。

親が管理していた優良な芝ほ場は、親が栽培できなくなると条件の良いほ場は主に酪農家の飼料畑となり、そこそこの条件の悪いほ場はブロッコリー、条件の悪いほ場や耕作放棄地が芝に回ってくる仕組みとなっています。

かつては集落内に芝生産者は35戸いましたが、現在は6戸に減少しており芝面積の減少が多くなっています。

芝の栽培管理は機械設備さえ導入できれば比較的規模拡大がしやすい品目ですから、耕作放棄地対策としては芝畑を増やすことが良いのではないかと考えました。

3 経営の現状

芝単価は低くなっている状況です、一方、高品質芝の需要は高まっており、芝生産を続けるためには原価を低く抑えるために規模拡大することで単位面積当たりの経費を低く抑えるなどの取組が必要となっています。

近隣農家の高齢化により、水田に止まらず畑地についても管理を依頼されることが多くなっています。現在、娘と二人で芝、スイカ、ブロッコリー、水稻の栽培をしていますが、芝面積が5haを超えた頃から労働力不足となり現在に至っています。

足りない労働力は主に町内の建設業者に委託しています、4月中旬から9月の間は時間があるらしく労働力はいつでもあるようです。

また、琴浦のほ場は小石が多いため、東伯けんこうには石拾い等の簡易な作業を委託し農福連携を積極的に行っています。

今後、耕作放棄地を作らないためにも、作り手の居なくなった圃場の管理は若手の自分がすべきと考えており、効率的な作業が出来る体制を整え年を取っても営農が可能な体制を整えたいと考えました。

4 課題と対策

(1) 面積拡大及び作業の効率化

【課題】

芝の主な作業は芝の頭刈りと刈くずの掃除ですが、2つの作業は同日に終了する必要があるため、短時間で効率良く多くのほ場の作業ができるかが面積拡大には必要です。

機械の移動はキャリアカーを利用しますが、モア、スーパーのいずれか1台しか搭載できないため、機械の積み替えに一旦農機具庫まで帰る必要があり効率が非常に悪く1日の作業面積を増やすことが出来ません。

現在、芝の栽培農家数は減少していて、空いたほ場が多くなっている今が面積拡大のチャンスと考えました。

【対策】

モア、スーパーの2台を同時に搭載可能なキャリアカーを導入し、娘と二人でモア、スーパー作業ができる体制を整え作業面積を増やします。特に栽培を止めた生産者のほ場を中心に栽培面積を拡大します、また、(株)チュウブより作付要請があるため全て引き受けることとしています。

機械の積み替え時間を短縮し効率的に作業が出来るようにしたいと考えています。合わせて農業機械の積み替えを容易にするため農道に面した場所に農舎を建設する。農舎は道に面した場所に建てることで安全にかつスムーズに機械の移動が出来るようにして作業の効率化を図ります。

表1 芝ほ場における作業毎の年間管理回数

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
頭刈り、カス処理	1回	1回	2回	3回	4回	3回	3回	3回	1回
肥料散布		1回	2回	2回	2回	2回	2回	1回	
除草剤散布	1回			1回			1回		1回
畦畔草刈り		1回			1回			1回	
殺菌殺虫剤散布	1回			1回	1回		1回		1回

表2 キャリアカー及び農舎導入による各作業時間の推移

年度	プラン実施				手引き
	H29	H30	H31	H32	
管理総面積(a)	784	784	877	877	877
実収穫面積(a)	370	337	415	437	437
新植(a)	72	0	92	0	0
頭刈り、カス処理(時間)	2,461	2,461	2,752	2,752	2,981
肥料散布(時間)	395	395	442	442	614
除草剤散布(時間)	392	392	438	438	438
畦畔草刈り(時間)	471	471	526	526	526
殺菌殺虫剤散布(時間)	549	549	614	614	614
合計(時間)	4,268	4,268	4,772	4,772	5,172
割合(%)	-	-	-	92%	100%

(2) 安全性の確保

【課題】

現有キャリアカーは地面と荷台の高さがあるためブリッジを使用して機械を搭載する際にスリップ及び脱輪する危険性があり転倒事故の原因となり非常に危険です。

今後面積拡大によりほ場数が多くなった場合、機械の積み替え作業も多くなることからこのような危険が増えることを心配しています。

【対策】

モア、スーパ一等の機械を搭載する際にブリッジを使わずに安全に詰め込み出来るタイプのキャリアカーを導入することで農作業安全に配慮することが出来ます。

娘でも積み替えが出来るようになればさらに効率的になると考えています。

(3) 高品質芝の生産

【課題】

高品質芝を生産するためには高品質肥料を使用する必要がありますが一般肥料と比べて高単価です。また、高品質芝の需要は特に高まっていますが同時に経費も増加してしまいます。

【対策】

収穫後の芝の再生を速めるフラッシング改植を実施しほ場の回転率を早めます。フラッシング改植とは、収穫後のほ場表面に機械的に切れ込みを入れ、根に空気及び肥料が通る溝を設けることで芝の再生を早める技術です、昨年機械を自作して利用しています。

安価だが低品質の肥料は使用せず、高品質芝生産が可能な高品質肥料に完全に代えます。さらに、大量購入することで値引き幅を最大限にして肥料費の低減を図ります。そのため肥料の保管場所として農舎を導入したいと考えました。

(4) ほ場の集積

【課題】

集落内の耕作放棄地、作り手の居ないほ場が増加しています。芝畑として確保できるほ場は少ない状況です。

琴浦町では優良なほ場は畜産の飼料用トウモロコシとブロッコリーが優先的に確保されるため、残った作業性の悪い小區画ほ場しか芝用に確保できないため、ほ場の点在化が著しく作業効率も非常に悪い状況です。

【対策】

管理を依頼されたらなるべく断ること無く管理を受けることで町内の耕作放棄地の減少に協力しようと考えてます。また、農業委員会を利用しなるべくほ場が点在化しないよう集積を図ろうと考えています。

(5) 琴浦町の雇用づくり

【課題】

芝の収穫は重労働で今までは人夫の確保が困難でした。また、ほ場に在る石は頭刈り機械の故障の原因となるため取り除く必要がありますが同様に人夫の確保が困難なために、芝生産者同士で互いの作業を行っている状況で生産部全体の面積拡大の妨げとなっています。

琴浦町には建設業者、福祉施設がありますが、近年は仕事が無いため町外に働きに出ているようでした。琴浦町には年間を通して委託できる農作業が無いため、建設業者や福祉施設の労働力を有効に活用できていませんでした。

【対策】

現在、一部ではありますが収穫作業には町内の建設業者の利用を始めました。また、ほ場の石取りにも町内の福祉施設「東伯けんこう」に作業を委託しています。今後、芝の面積を拡大できれば年間を通して委託作業を増やすことが出来ると考えています。

収穫作業は10a（1,000㎡）当たり1束20kgが900束をほ場外のトラックまで移動するため、力のある建設業者には最適な作業です。また、福祉施設の方には単純な作業である石取りをお願いしていますが、非常にきれいに取り除いてくれるためもっと利用したいと考えています。また、他の生産者も同じように委託する体制が出来れば琴浦町の雇用が増加すると考えています。

5 目標

面積(a)	H28	H29	H30	H31	H32
芝収穫面積	576	616	561	692	729
芝管理面積	734	784	784	877	877
水稲	23	23	23	23	23
ブロッコリー	25	25	25	25	25
スイカ	10	10	10	10	10
合計	1,358	1,448	1,394	1,616	1,653

6 プランによる地域への効果

(1) 建設業者、農福連携で雇用の創出

町内での雇用機会を増やし農業生産額の増加及び労働力の確保を進める。

(2) 耕作放棄地の解消

増加している耕作放棄地を少しでも解消し、優良農地を次代へ引き継ぐ。

(3) 畑灌の有効利用

畑地灌漑があるにも関わらずほとんど利用されていないため芝での利用を増やし利用率を高める。

主な所有機器

機種	規格	導入年	導入金額	台数
作業場	11m×6m	S55年	10,000,000	1
車庫	6m×7m	S61年	1,730,000	1
トラクター	30ps	H7年2月	3,500	1
トラクター	33ps	H13年10月	3,250	1
トラクター	33ps	H18年1月	2,700	1
トラクター	25ps	H26年2月	2,400	1
ブームスプレーヤー		H18年1月	1,000	1
フォークリフト		H27年6月	648	1
モア		H8年3月	548	3
スーパ	LS8080	H2年1月	643	2
軽トラック		H24年1月		1
運搬車	1.5t	H22年4月	2,700	1
キャリアカー	荷台4.2m×2.1m	H23(中古)	1,000	1
トッパカー		H4年8月	559	3

取組と役割分担

項目	H29	H30	H31	分担等
農機具庫	◎			事業主体、県、町
キャリアカー導入		◎		事業主体、県、町
農地の集積	○	○	○	事業主体、町
面積拡大	○	○	○	事業主体、町、(株)チュウブ
高品質芝生産	○	○	○	事業主体
雇用創出	○	○	○	事業主体、町
耕作放棄地解消	○	○	○	事業主体、町
畑灌有効利用	○	○	○	事業主体、町
農作業安全推進	○	○	○	事業主体、県、町

◎は農家プラン支援事業

支援事業の内容

単位:千円、税抜き

年度	項目	事業費	負担区分		
			県	町	事業主体
H29	農機具庫	11,772	3,924	1,962	5,886
H30	キャリアカー	5,240	1,746	874	2,620
合計		17,012	5,670	2,836	8,506